

マイルドリベロン

直接ライニング用常温重合レジン



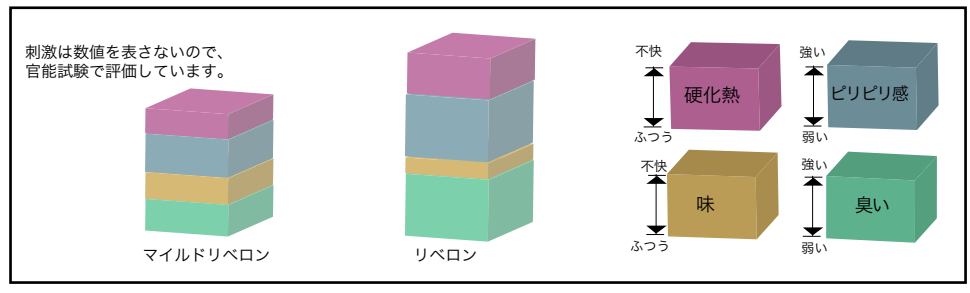
低刺激で確実硬化

優れた操作性と物性にやさしさが加わりました



MILD REBARON

●刺激の程度



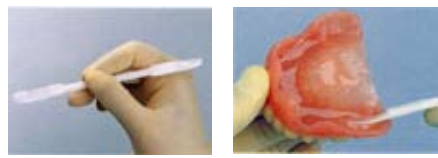
患者さんの不快感を大幅に軽減。

低刺激性モノマーの採用により、口腔粘膜への刺激や発熱感が大幅に軽減。患者さんの苦痛に気をとられることなく十分な機能運動が行えますので、適合精度の高いリライニングが実現します。

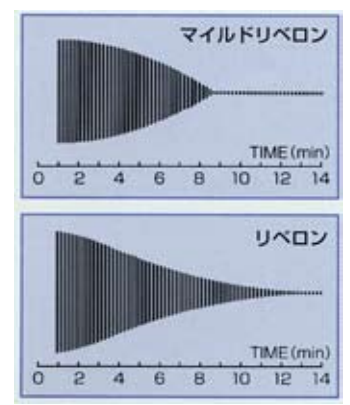
あらゆるケースに対応しやすい抜群の操作感。

混和後の流動性はゆるやかに推移するため、薄い裏装から厚い裏装まで、目的に応じたちよう度が容易に確保できます。十分な操作余裕時間で、適切な機能運動を行った後はシャープに硬化しますので、形態修正・研磨もスムーズです。

使いやすくなったプラスチックパチュラ



●レオメーターによる流動性の比較



マイルドリベロンは重合過程で徐々に餅状になり最終的に重合する。

TIME TABLE

(室温 23°C)

口腔外		口腔内	口腔外	口腔内	口腔外
混和 熟成	床への盛り上げ	咬合・機能運動	トリミング	硬化反応の開始～終了	形態修正・研磨
挿入後		0	2	4	7 (分)



直接リライニング用常温重合レジン

マイルドリベロン



[色調] 3色 = No. 3 (ピンク)、No. 4 (ダークピンク)、No. 8 (ライブピンク) ※No. 8は繊維入り
 [包装] 11-1セット = 粉末 100g 1本、液 90g 1本、ボンディング材 15g 1本、小筆 (No. 7) 1本、プラスチックパチュラ 1本、粉末計量器 1個、液計量器 1個、液瓶ノズル 1個、ラバーカップ (大) 1個、計量器ホルダー 1個、トレー 1個

[単品包装] 粉末 1本 = 100g / 液 1本 = 90g / ボンディング材 1本 = 15g

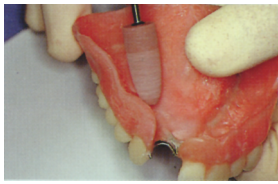
管理医療機器 20700BZZ00969000

これまでの低刺激性リライニング材にはなかった カチツとした硬化特性が自慢です。

未重合層の発生を抑制した 優れた表面硬化特性。

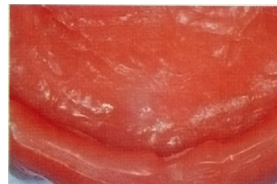
独自の低刺激性モノマーと新しい触媒機構の採用により、低刺激性タイプに顕著な酸素による表面の未重合層の発生を抑制。硬化促進材なしでも良好な研磨性が得られます。表面性状も安定しますので、長期にわたって変色や劣化が少なくなっています。

●研削. 研磨性の比較

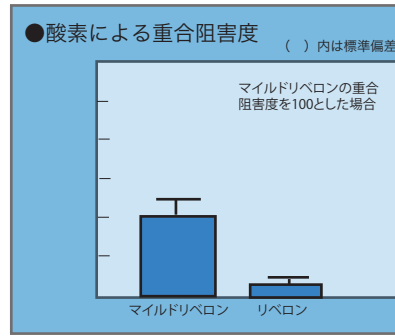


マイルドリベロン

マイルドリベロンは効率的に研削研磨が行える



マイルドリベロン



床にマッチした違和感のない色調

低刺激性リライニング材に多くみられる色調の不調和がなく、床用レジンと違和感なくマッチします。未重合層もほとんど形成されないため、経過も良好。プラークの付着や劣化に伴う変着色も極めて軽微です。

ボンディング材による 強力な接着。

ポリマーを含有することで有効性を高めたボンディング材の採用と、未重合層の少ないシャープな硬化特性により、辺縁部まで強固に接着。レジン本来の高い耐久性とともに安定した物性を維持します。



他社低刺激性リライニング材にて処置後5年経過。変色・劣化および著しいプラークの付着がみられる。



マイルドリベロンにより再リライニング。



2年後。途中で2・3増歯、その他の部分は2年前のマイルドリベロン。変色・劣化も少なく良好な状態が維持されている。

前準備



1 最初に咬合調整・粘膜整を充分に行っておきます。



2 ジーシーフィットチェッカーなどを用い適合状態を診査します。

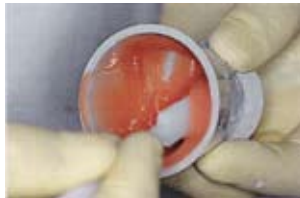


3 不適合部分を考慮しながらリライニング面を一層削除します。



4 ボンディング材を薄く均一に塗布し、エアにて乾燥させます。

リライニング



5 計量後、液に粉末を加え 10 秒程静置。粉液が馴染んできたところで気泡が入らないように静かに 10-20 秒間混和。



6 15-30 秒間静置後、盛り上げます。



7 口腔内に挿入し、中心咬合位で十分に咬合させた後、一連の機能運動を行わせます。



8 口腔内から一時撤去。トリミング後、再挿入して最終硬化させます。



9 形態修正・研磨を行います。



10 フィットチェッカーなどで適合確認します。

完成